

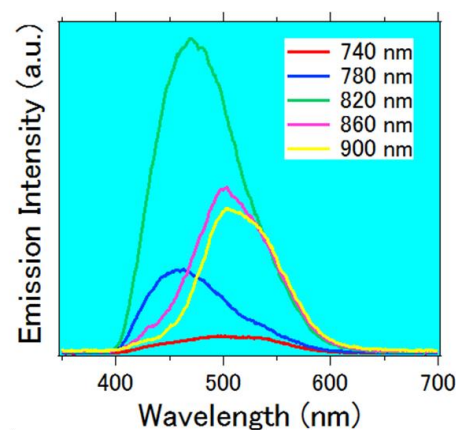
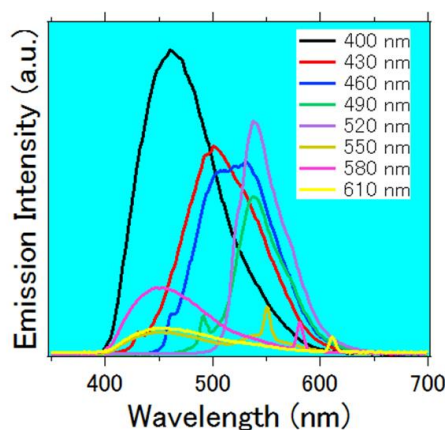
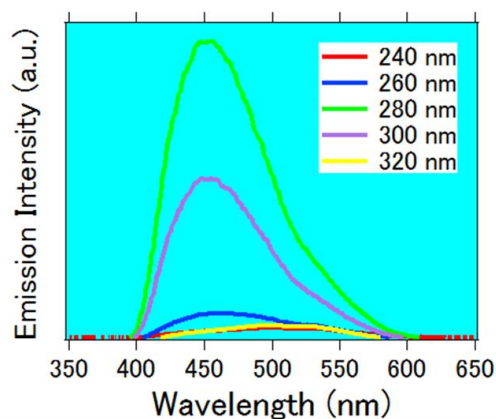
グラフェン量子ドット

Feature and Application

1. 近赤外から可視・紫外光領域において発光(蛍光)
2. 数~数十 nm のサイズ
3. バイオイメージング(がん細胞のイメージング、抗原抗体 反応、タンパク質の分析、細胞の追跡)
4. 赤外線センサーなどの各種センサー
5. 偽造防止インク
6. 太陽電池
7. 量子収率:50~80%
8. アップコンバージョン現象(二光子吸収:長波長光を短波長光に変換)
9. 水系(有機溶剤系は検討中)
10. 毒性の無い量子ドット(炭素系材料)



Graphene quantum dot under UV light



グラフェン量子ドットの発光スペクトル (図中の波長は励起波長を示す)

GS Alliance Co.,Ltd.

2-22-11, Obana, Kawanishi-city, Hyogo 666-0015 Japan

Phone: +81-72- 759-8501 Fax:+ 81-72- 759-9008

Web : <http://www.gsalliance.co.jp/>